CSR推進活動の目標と実績

2013年度実績と2014年度および中期目標

		2013年度目標	2013年度実績	
マネジメント	CSRマネジメント	海外拠点におけるCSR活動の現状を整理 CSR	アメリカ、タイ、カンボジアにおけるCSR活動の現状を確認・整理	
		ISO26000に基づき、現状の活動を整理 CSR	国内において、ISO26000による現状分析を実施して課題を抽出	
		海外拠点を含むCSRの社内浸透活動の推進 CSR	国内外拠点において、CSRオフィサーを設置し、グローバルでのCSR推進体制を構築	
	コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント	国内外拠点におけるコンプライアンス活動の強化 コンプライアンス	国内外の日本人従業員に対し、コンプライアンスカードの配布および コンプライアンス意識調査アンケートを実施	
		グローバルコンプライアンス体制構築に向けた海外での教育および啓発活動推進 コンプライアンス	・中国・香港の営業拠点の日本人駐在員に対し、コンプライアンス研修を実施 ・韓国の営業拠点で、ローカル従業員を中心にコンプライアンス研修を実施	
		国内外拠点でのBCMの推進 総務	・軽井沢工場で、地震を想定したBCP訓練を3回実施 ・タイ工場で、洪水を想定したBCPに基づき、防水板設置の訓練を実施	
社会	お客様とのかかわり	主要製品のリスクアセスメント実施結果を集計する枠組みづくり 品質	車載、航空、医療用製品について、リスクアセスメント実施結果を集計する枠組み(案)を作成	
		主要製品の製品安全にかかわる法令・規制・自主規制とその遵守を明確化する枠組みづくり 品質	法令・規制・自主規制とその遵守を明確にするため「安全規格連絡会」を設置	
		全製品の銘番ラベルとバーコードの統一 物流	国内生産分について、銘番ラベルとバーコードの統一を実施	
	従業員とのかかわり	人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発	階層別研修におけるハラスメント教育や海外赴任前研修における人権尊重に関する教育を実施	
		グローバル展開に対応した人材育成および活用の継続的強化 人材開発	・海外赴任前のマネジメント研修を開始 ・若手従業員全員に対する英語学習機会の提供 ・海外留学制度および海外での採用活動を継続	
		ワークライフバランスに関する取り組みの継続的推進 人事	超過勤務抑制を中心に取り組みを推進	
		障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 人事	障がい者雇用率1.69%(2013年6月時点)	
	地域社会・国際社会とのかかわり	海外を含むグループ各拠点での地域との対話と社会貢献活動の現状を整理 CSR	海外拠点の地域対話と社会貢献活動の現状を整理	
	お取引先様とのかかわり	国内の重要お取引先様に対し、CSR自己チェックシートを送付し、回収 資材	国内のお取引先様250社に対し、CSR調達推進自己チェックシートを送付、回収し、現状を把握	
	株主の皆様とのかかわり	事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR	株主総会、年2回の報告書送付、WEBなどを通じ、中期事業計画および施策の情報開示を推進	
		国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR	合計年4回の機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会および決算説明電話会議、年1回の欧米、アジアでの投資家訪問などを推進	
環境		ミネベア東京本部のISO14001の取得準備 環境	東京本部のISO14001取得に向けて、体制を構築し、計画と目的・目標を策定し、活動を開始	
		2010年度を基準年として、CO_2排出量を生産高原単位で3%削減 環境	2010年度を基準年として、CO_2排出量を2,685トン増加、生産高原単位で28%削減	
		全世界のミネベアグループの最終埋立処分量<4,300トン/年 環境	全世界のミネベアグループ工場の最終埋立処分量は、4,564トン/年、生産高原単位で19.9%削減	
		カーボン・ディクロージャー・プロジェクト(CDP)への対応準備 環境	CDPの報告会への参加などを通じて対応準備を推進	
		ミネベアグリーンプロダクツの選定基準を、製品群別の特性を踏まえ検討 環境	東京本部ビルスマート化計画、5本の矢戦略(照明器具、計測機器)など、事業の中で環境配慮製品の開発を推進	
		効率的な梱包箱の利用について、ハイブリッドステッピングモーター、PMステッピングモーター、パワーブラシレスモーターの全型式に適用し、さらにファンモーターなど他の製品に横展開 物流	ハイブリッドステッピングモーター、PMステッピングモーター、パワーブラシレスモーターの一部の型式で効率的な梱包箱を利用	

CSR推進活動の目標と実績

ミネベアグループでは、CSRの取り組みを進める上で、PDCA（Plan･Do･Check･Action）のサイクルを適切に回してマネジメントしていくことが重要であると考え、CSR目標を定め取り組んでいます。また、CSR推進活動を計画的に進めていくため、2015年度を目指した中期目標を策定しています。

評価	2014年度目標	中期目標（2015年度めど）
○	・CSRオフィサーを中心とした、海外拠点を含むグループ全体でのCSR活動の報告ルート確立 CSR ・海外拠点において、ISO26000による現状分析を実施して課題を抽出 CSR ・国内のCSRオフィサーのCSR啓発およびヒアリングを実施 CSR	・海外拠点を含む、グループ全体でのCSRマネジメント推進 CSR ・グローバル･スタンダードにのっとったPDCAマネジメントの高度化 CSR ・海外拠点を含む、グループ全体でのCSR浸透活動の推進 CSR
○	・海外の各拠点におけるコンプライアンスの現状を共有し、今後の方向性を策定 コンプライアンス ・グローバルコンプライアンス体制構築に向けた海外での教育および啓発活動推進 コンプライアンス ・カンボジア、中国（珠海）でのBCP基本計画策定推進 総務 ・東京本部でのBCP策定 総務 ・各事業所におけるBCP訓練の推進 総務	・グローバルコンプライアンス体制の構築 コンプライアンス ・グループ全体としてのBCP策定と訓練等を通じた定着 総務
○	・車載、航空、医療用製品について、リスクアセスメントの社内標準を作成 品質 ・車載用製品において、リスクアセスメント実施結果を手順に従い集計開始 品質 ・主要製品の製品安全にかかわる法令･規制･自主規制を継続的に遵守する枠組みづくり 品質 ・PMモーター、ハイブリッドモーター、ファンモーター、マイクロアクチュエーター製品の銘番ラベルとバーコードの統一化 物流 ・ドイツでのAEO認定取得 物流	・製品のライフサイクルステージにおける製品安全アセスメントの体制づくり 品質 ・全製品のバーコード化の推進 物流 ・韓国、マレーシアにおけるAEO認定取得 物流
○	・人権尊重に対する教育の継続的強化 人材開発 ・グローバル展開に対応した人材育成および活用の継続的強化（次世代リーダーの育成、戦略的ローテーション実施） 人材開発 ・女性活用の強化 人材開発 ・ワークライフバランスに関する取り組みの継続的推進 人事 ・障がい者雇用の法令雇用率達成と雇用維持 人事 ・メンタルヘルスへの対応推進 人事	・グローバルでの事業の拡大、発展を積極的に推進するための人材育成強化 人材開発 ・社会的要請を積極的にくみ取りつつ、従業員が生き生きと働くための施策推進 人事
○	国内外の拠点における地域との対話促進 CSR	国内外拠点で、地域との対話によるニーズ理解を踏まえた社会貢献活動を展開 CSR
○	・タイのお取引先様300社に対し、CSR調達推進自己チェックシートを送付、回収し、現状を把握 資材 ・国内外の対象お取引先様に対し、グリーン調達管理要領第5版を配布 資材	国内外の主要お取引先様に対するCSR調達推進自己チェックシートを用いたCSR調達の推進 資材
○	・事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 IR ・国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 IR	より多くの株主･投資家の皆様にミネベアへの理解を深めていただけるよう、積極的な情報開示とコミュニケーションの継続 IR
○	・ミネベア東京本部のISO14001の取得 環境 ・2010年度を基準年として、CO_2排出量を生産高原単位で4%削減 環境 ・全世界のミネベアグループの最終埋立処分量<4,850トン/年、生産高原単位で1.3%削減 環境 ・CDPへの回答を実施 環境 ・効率的な梱包箱の利用について、ハイブリッドステッピングモーター、PMステッピングモーター、パワーブラシレスモーターの全型式に適用し、さらにファンモーターなど他の製品に横展開 物流 ・物流効率向上を目指して、新たにタイに倉庫を開設 物流	・2010年度を基準年として、CO_2を生産高原単位で5%削減 環境 ・最終埋立処分量の大幅削減 環境 ・梱包箱改善のさらなる展開 物流 ・タイ倉庫（MTLC:Minebea Thai Logistics Center）の本格稼働 物流
○		
△		
○		
—		
△		

CSR CSR推進室　コンプライアンス コンプライアンス推進室　総務 総務部　品質 グループ品質管理部
物流 物流部　人材開発 人材開発部　人事 人事部　資材 資材部　IR IR室　環境 グループ環境管理部